１　仮名づかいを正しく［表記］

　立派な内容の文章でも、見た目の印象が悪いと、中身もいいかげんなものに思われがちです。誤字や脱字が多いと、それだけでだめな文章だと思われてしまいます。

　そこで、まず仮名づかいを練習します。

　仮名づかいの原則は発音どおりに書くことなので、誤りやすいものを覚えておきましょう。

誤りやすい仮名づかい

⑴ぢ・づを使わず、じ・ずを使う。

　例　じしん（地震）　あじ（味）　まず

　　　きずく（築く）　みず（水）

ぢ・づを使う例外

①元の語頭が「ち」「つ」の語が、他の語に付いて濁音になった場合

　例　はなぢ（鼻血）　　まぢか（間近）

　　　かんづめ（缶詰）　きづく（気付く）

②同じ音が続いて、後の音が濁音になった場合

　例　ちぢむ（縮む）　つづき（続き）

⑵長音（のばす音）を書き表すときには、次のように書く。

　ア列長音　―　ア列の仮名＋あ

　　例　おかあさん　きゃあ

　イ列長音　―　イ列の仮名＋い

　　例　おじいさん　いいえ

　ウ列長音　―　ウ列の仮名＋う

　　例　ゆうがた　じゅうぶん

　エ列長音　―　エ列の仮名＋え

　　例　おねえさん　ええ

　オ列長音　―　オ列の仮名＋う

　　例　おとうさん　きのう

　エ列長音で「い」を使う 例外

　　例　えいが（映画）　せんせい（先生）

　　　　へい（塀）　　　春めいて

　オ列長音で「お」を使う 例外

　　例　おおい（多い）　オオカミ（狼）

　　　　こおり（氷）　　とどこおる（滞る）

⑶「言う」は「いう」と書く。

⑷その他

　例こんにちは　こんばんは

レッスン１　次の語の読み方を、仮名づかいに注意して解答欄に書きなさい。

⑴　著しい［　　　　　　　　　　］　⑹　訪れ　［　　　　　　　　　　］

⑵　地面　［　　　　　　　　　　］　⑺　陸続き［　　　　　　　　　　］

⑶　縮れ毛［　　　　　　　　　　］　⑻　人通り［　　　　　　　　　　］

⑷　手近　［　　　　　　　　　　］　⑼　凍る　［　　　　　　　　　　］

⑸　小包　［　　　　　　　　　　］　⑽　催す　［　　　　　　　　　　］

レッスン２　次の各文には仮名づかいの誤っているところが２か所ずつあります。例にならって、誤っているところに傍線を引き、後の解答欄に正しく書きなさい。

　例　真実はおのづから明らかになるとゆうだけで、それ以上は何の説明もなかった。

⑴　彼のわがままな考えが、つくずくいやになり、愛想ずかしをしてしまった。

⑵　とうく離れた土地にいる姉へのことずてをたのんだ。

⑶　日記につずられている文字は、あまりに達筆すぎて私には読みずらいものであった。

　例　おのずから・いう

　⑴［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］

　⑵［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］

　⑶［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］

レッスン３　次の片仮名の文章は発音通りに書き表したものです。全文を現代仮名づかいで左側の解答欄に平仮名で書き表しなさい。

⑴①　ソノ　ツリハシワ、　ズイブン　ホソクテ　アブナソーダッタ。

　　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

　②　ソコデ、ワタシタチワ　ヒトリズツ　ユックリ　ワタッタ。

　　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

⑵①　ウマノ　ヒズメノ　オトガ、　コチラエト　チカズイテ　キタ。

　　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

　②　ミルト、　ワカイ　サムライガ　タズナオ　ニギッテ　イル。

　　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

　③　オソラクワ、　トーノリノ　カエリデ　アロー。

　　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

【解答】

レッスン１

　⑴いちじるしい　⑵じめん　　　⑶ちぢれげ　　⑷てぢか　⑸こづつみ

　⑹おとずれ　　　⑺りくつづき　⑻ひとどおり　⑼こおる　⑽もよおす

レッスン２

　⑴つくずく→つくづく　愛想ずかし→愛想づかし

　⑵とうく→とおく　ことずて→ことづて

　⑶つずられて→つづられて　読みずらい→読みづらい

レッスン３

　⑴①その　つりはしは、　ずいぶん　ほそくて　あぶなそうだった。

　　②そこで、　わたしたちは　ひとりずつ　ゆっくり　わたった。

　⑵①うまの　ひづめの　おとが、　こちらへと　ちかづいて　きた。

　　②みると、　わかい　さむらいが　たづなを　にぎって　いる。

　　③おそらくは、　とおのりの　かえりで　あろう。